

平成29年度 沖縄県立那覇商業高等学校定時制課程

入学者選抜募集要項

1 方針、募集定員及び通学区域

(1) 方針

「沖縄県立高等学校全日制・定時制課程入学者選抜実施要項」及び「平成29年度沖縄県立高等学校全日制・定時制課程入学者選抜実施要項の実施に関し、教育長が定める事項等について」に基づき、本校の入学者を募集する。

(2) 募集定員及び通学区域

課 程	学 科	学級数	定 員	通学区域
定時制課程	商業科	1	40名	県全域

2 推薦入学

(1) 出願資格

次のア及びイに該当する者で、中学校長が推薦する者

ア 沖縄県内の中学校を募集年度の3月に卒業見込みの者

イ 推薦入学志望学科に対する目的意識が明確であり、かつ、当該学科への興味、関心及び適性を有する者

(2) 出願の要件

次のア又はイの要件を満たしている者

ア 次に掲げる諸活動の実績等について自分を表現すること（以下「自己表現」という。）ができること。なお、当該活動の実績については、証明する資料（賞状、認定証等）の写し（A4版）を提出すること。

(ア) 文化活動

(イ) スポーツ活動

(ウ) 社会活動

(エ) ボランティア活動

(オ) 資格取得等の活動

イ 次に掲げる分野について表現すること（以下「個性表現」という。）ができること。

(ア) 音楽、美術、書道等の芸術分野

(イ) 文芸、研究等の分野

(ウ) 舞踊、創作ダンス、手話等の身体的活動を伴う分野

(エ) 留学等の体験的分野

(3) 募集人員

募集定員の30%程度

(4) 出願期間

平成29年1月16日（月） 午前9時～午後5時

1月17日（火） 午前9時～午後5時

※郵送の場合もこの期限までに必着のこと。ただし、本校校長が特別の事情があると認められた場合はその限りではない。

(5) 出願手続

- ア 志願者は、次の書類に入学考査料を添えて中学校長に提出しなければならない。
- (ア) 推薦入学志願書（推薦第1号様式）
 - (イ) 推薦申請書（推薦第2号様式）
 - (ウ) 確約及び証明書（第5号様式）
沖縄本島以外の宮古島、伊良部島、石垣島又は久米島の各地域から出願する者。
 - (エ) 写真票（推薦第6号様式）
出願の日前6か月以内に撮影したものとし、カラー、白黒いずれも可とする。上半身、脱帽、縦4.5cm×横3.5cmのものとし、裏面に氏名及び生年月日を記入する。
- イ 中学校長は、適切な審査を経て被推薦者を決定すること。
- ウ 中学校長は、被推薦者に係る次の書類に入学考査料（950円）を添えて出願期間内に一括して提出すること。
- (ア) 推薦入学志願書（推薦第1号様式）
 - (イ) 推薦申請書（推薦第2号様式）
 - (ウ) 調査書（第2号様式）
ただし、「①各教科の学習の記録」の3年の欄は12月までとする。
 - (エ) 推薦入学志願者名簿（推薦第3号様式）
 - (オ) 確約及び証明書（第5号様式）（提出の必要のある者に限る。）
 - (カ) 写真票（推薦第6号様式）

(6) 選抜の方法

- ア 推薦入学志願書（推薦第1号様式）、調査書（第2号様式）、推薦申請書（推薦第2号様式）及び面接の結果に基づき推薦入学予定者を決定する。
- イ 面接の実施
推薦申請書（推薦第2号様式）に記載された自己表現及び個性表現の申告内容その他の事項について実施する。
- ウ 期 日 平成29年1月20日（金） 午後2時

(7) 選抜結果の通知及び入学の確約

- ア 選抜の結果については、平成29年1月27日（金）までに推薦に基づく選抜結果の通知書（推薦第4号様式）により中学校長を通じて本人に通知する。
- イ 入学確約書（推薦第5号様式）は、中学校長を経由して、平成29年2月3日（金）までに本校校長に提出しなければならない。
- ウ 入学確約書を提出した者は、県内外を問わず他の公立高等学校（特別支援学校高等部を含む。）に出願してはならない。

(8) 合格発表

- 平成29年2月3日（金）までに入学確約書の提出のあった者については、平成29年3月15日（水）午前9時に本校で推薦合格者として発表する。

3 一般入学

(1) 出願資格

- ア 中学校を募集年度の3月に卒業見込みの者
- イ 中学校卒業生（以下「過年度卒業生」という。）
- ウ 学校教育法施行規則第95条各号のいずれかに該当する者

(2) 募集人員

募集定員（40名）から推薦入学の合格内定者を除いた人員とする。なお、募集人員には、特別募集の募集人員も含まれる。

(3) 出願期間

- 平成29年2月8日（水） 午前9時～午後5時
- 2月9日（木） 午前9時～午後4時

※郵送の場合もこの期限までに必着のこと。ただし、本校校長が特別の事情があると認められた場合はその限りではない。

(4) 出願手続

- ア 志願者は、次の書類に入学考査料（950円）を添えて出身中学校長に提出しなければならない。
 - (ア) 入学志願書（第1号様式）
 - (イ) 健康診断書（第8号様式）
ただし、過年度卒業生のみとし、募集年度の1月以降に発行されたものとする。
 - (ウ) 入学考査料減免申請書（第11号様式）
ただし、推薦入学の結果、不合格になった者のみとする。沖縄県立高等学校の授業料等徴収条例施行規則に基づく。
 - (エ) 確約及び証明書（第5号様式）
沖縄本島以外の宮古島、伊良部島、石垣島又は久米島の各地域から出願する者。
 - (オ) 写真票（第15号様式）
出願の前日6か月以内に撮影したものとし、カラー、白黒いずれも可とする。上半身、脱帽、縦4.5cm×横3.5cmのものとし、裏面に氏名及び生年月日を記入する。
- イ 出身中学校長は、志願者に係る次の書類に入学考査料（950円）を添えて出願期間内に一括して提出すること。
 - (ア) 入学志願書（第1号様式）
 - (イ) 調査書（第2号様式）
 - (ウ) 入学志願者名簿（第3号様式）
 - (エ) 健康診断書（第8号様式）（提出の必要のある者に限る。）
 - (オ) 入学考査料減免申請書（第11号様式）（提出の必要のある者に限る。）
 - (カ) 確約及び証明書（第5号様式）（提出の必要のある者に限る。）
 - (キ) 写真票（第15号様式）
- ウ 学校教育法施行規則第95条各号のいずれかに該当する志願者は、次の書類に入学考査料を添えて提出しなければならない。
 - (ア) 入学志願書（第1号様式）
 - (イ) 本校校長が必要と認める書類
- エ 志願者が県外の中学校出身者で保護者が県外に居住している場合は、次の手続による。
 - (ア) 保護者が志願者と共に沖縄県内に居住するときは、県外からの入学志願のための許可願（第4号様式）を募集年度の1月25日（その日が土曜日及び日曜日に当たる場合は、その日の直前の土曜日及び日曜日でない日）までに教育長に提出し、許可を受けなければならない。
 - (イ) 保護者が志願者と共に沖縄県内に居住しないときは、前記(ア)の許可願と共に県外からの入学志願のための許可願に関する身元引受人（誓約書）及び身元引受人の住民票を提出しなければならない。

(ウ) 前記(ア)の許可願、入学志願書（第1号様式）、調査書（第2号様式）及び本校校長が必要と認める書類に入学考査料を添えて本校校長に提出しなければならない。

(5) 志願変更及び手続き

ア 志願変更の手続き

志願変更は「沖縄県立高等学校全日制・定時制課程入学者選抜実施要項」に基づき行う。

イ 志願変更の日程

(ア) 志願変更申出期間

平成29年2月15日（水） 午前9時～午後5時

2月16日（木） 午前9時～午後5時

※郵送の場合もこの期限までに必着のこと。ただし、本校校長が特別の事情があると認めた場合はその限りではない。

(イ) 入学志願書取り下げ及び再出願期間

平成29年2月22日（水） 午前9時～午後5時

2月23日（木） 午前9時～午後4時

※郵送の場合もこの期限までに必着のこと。ただし、本校校長が特別の事情があると認めた場合はその限りではない。

(6) 選抜の方法

ア 高等学校に、校長を委員長とする選抜委員会を置く。

イ 選抜委員会は、出身中学校長から提出された調査書（第2号様式）、学力検査等の成績及び面接の結果を基にして選抜を行う。

ウ 選抜は、調査書（第2号様式）及び学力検査等の成績を資料として行い、調査書（第2号様式）と学力検査等の成績との比重は、原則として5対5とする。

(7) 学力検査の期日及び時間割等

月日	時限	第1時限 (10:00～10:50)	第2時限 (11:15～12:05)	昼食	第3時限 (13:10～14:00)
第1日目 3月8日(水)		国語	理科	55分	英語
第2日目 3月9日(木)		社会	数学		面接

※ 受検者は、筆記用具（シャープペンシルを含む）、定規、コンパスを携行すること。
（三角定規は可、分度器及び分度器機能付き定規・コンパス、三角スケールは不可）

(8) 面接 面接を志願者全員に次の通り実施する。

期日 平成29年3月9日（木） 午後1:10～ 本校において

(9) 合格発表

平成29年3月15日（水） 午前9時

本校において発表（掲示）すると共に入学志願書を提出した中学校長に通知する。

4 第2次募集

合格者が募集定員に満たない時において、第2次募集を行うものとする。

(1) 出願資格

定時制課程へ出願できる者は、学力検査を受検し、県立高等学校に合格しなかった者及び一般入学の出願資格に該当する者で学力検査を受検しなかった者とする。

(2) 出願期間

平成29年3月16日(木) 午前9時～午後5時

3月17日(金) 午前9時～午後4時

※郵送の場合もこの期限までに必着のこと。ただし、本校校長が特別の事情があると認められた場合はその限りではない。

(3) 出願手続

ア 一般入学の学力検査を受検した者は次の手続による。

(ア) 当該年度において本校定時制課程を志願し、学力検査を受検した者は出願することはできない。

(イ) 志願者は次の書類に入学考査料を添えて出身中学校長に提出しなければならない。この場合、入学考査料は減額(475円)とする。

a 第2次募集入学志願書(第9号様式)

b 確約及び証明書(第5号様式)

沖縄本島以外の宮古島、伊良部島、石垣島または久米島の各地域から出願する者。

c 入学考査料減免申請書(第11号様式)

沖縄県立高等学校等の授業料等の徴収に関する条例施行規則に基づく。

(ウ) 出身中学校長は、志願者に係る次の書類に入学考査料を添えて本校校長に出願期間内に一括して提出するものとする。

a 第2次募集入学志願書(第9号様式)

b 調査書(第2号様式)(一般入学で提出した内容と同一。)

c 第2次募集志願者名簿(第10号様式)

d 確約及び証明書(第5号様式)(提出の必要のある者に限る。)

e 入学考査料減免申請書(第11号様式)

(エ) 本校校長は志願者が学力検査を受検した高等学校の長に次の書類の提供を求める。

a 学力検査成績証明書(第14号様式)

b 健康診断書(一般入学で提出のあった者に限る。)

c **写真票(第15号様式)**

(オ) (エ)の出願書類等の提供を求められた高等学校長は、当該志願者に係る前記(エ)の書類を本校学校の長へ送付する。

イ 一般入学の学力検査を受検しなかった者は、一般入学の出願手続に準ずる。

(4) 志願変更及び手続

ア 志願変更は、「沖縄県立高等学校全日制・定時制課程入学者選抜実施要項」に基づき行う。

イ 2次志願変更の日程

入学志願書取り下げ及び再出願期間 平成29年3月21日(火) 午前9時～午後4時

(5) 選抜の方法

ア 学力検査を受検した者については、学力検査成績証明書(第14号様式)、調査書(第2号様式)、面接の結果等を資料として行う。

イ 学力検査を受検しなかった者については、作文の結果、調査書(第2号様式)、面接の結果等を資料として行う。

(6) **検査期日**

平成29年3月23日(木)

(7) **合格発表**

平成29年3月27日(月) 午前9時

本校において発表(掲示)すると共に、入学志願書を提出した中学校長に通知する。

5 特別募集

定時制課程において、高等学校長は、特別に募集を行うことができる。

(1) **出願資格**

出願できる者は、勤労者等で満20歳(募集年度の3月31日現在)以上の者とする。

(2) **出願期間**

平成29年2月8日(水) 午前9時～午後5時

2月9日(木) 午前9時～午後4時

※郵送の場合もこの期限までに必着のこと。ただし、本校校長が特別の事情があると認められた場合はその限りではない。

(3) **出願手続**

出願手続については、一般入学の出願手続に準ずる。また、就労証明書(本校様式)等を添えること。

(4) **選抜の方法**

ア 選抜は、作文及び面接の結果と出身中学校から送付された調査書その他必要な書類に基づいて行なう。

イ 作文のテーマ

次の(ア)、(イ)、(ウ)の内容を織り込み、400字詰原稿用紙2枚程度とする。

(ア) 本校受験の動機と将来の抱負

(イ) 中学校卒業から今日までの生活状況

(ウ) 現在の仕事等についての感想

ウ 作文の提出

平成29年3月9日(木) 面接の時に持参する。

(5) **検査期日**

平成29年3月9日(木) 午後3時(定時制の職員室に午後2時50分集合)

(6) **合格発表**

平成29年3月15日(水) 午前9時

本校において発表(掲示)するとともに、入学志願書を提出した中学校長に通知する。

特別募集用

就 労 証 明 書

平成29年 月 日

県立那覇商業高等学校

校 長 川根 茂森 殿

会社所在地

会 社 名

代 表 者

印

就労していることを下記のとおり証明いたします。

言 己

1 就労者氏名

2 就労先住所

電話

3 就 労 期 間 平成 年 月 日 ～ 平成 年 月 日

特別募集志願者心得

1 受検番号 ()

2 作文のテーマ

※ 次の(1)(2)(3)の内容を織り込み、400字詰原稿用紙2枚程度

- (1) 本校受検の動機と将来の抱負
- (2) 中学校卒業から今日までの生活状況
- (3) 現在の仕事についての感想

3 作文の提出期日

平成29年 3月9日(木) 面接の時に持参して下さい。

4 面接日時・場所

平成29年 3月9日(木) 午後3時

集合場所・・・定時制の事務室前に午後2時50分までに集合すること。

5 合格発表

平成29年 3月15日(水) 午前9時

本校(那覇商業高等学校)

学 校 紹 介

- 1 本校の定時制課程は、1952（昭和27）年に設置されました。沖縄県の高等学校定時制課程では最も古い伝統のある学校で、那覇市の中心街に位置し交通の便のよい学校です。
- 2 本校の学習について
 - (1) 本校の学科は商業科です。

授業内容は、普通教科に加え、専門教科として簿記、ビジネス基礎、情報処理等の学習があり、それらの中でワープロ、パソコン等の実習も行います。
また、平成17年度から新たに1校時を設定し、好きな科目を選択して授業を受けることが出来るようになっていきます。
 - (2) 募集定員は40名です。
 - (3) 学期は2学期制で、前期は4月～10月10日、後期は10月11日～3月となります。
 - (4) 各教科の単位認定は、原則として半期ごとに行います。
 - (5) 授業は次のように行います。

1校時	16:55～17:40	自由選択科目（希望者が申し込んで授業を受けます。）
SHR	17:40～17:45	
2校時	17:50～18:35	2校時～5校時は、必ず受けなければならない科目を
給食	18:35～19:00	中心に授業を行います。
3校時	19:05～19:55	
4校時	20:00～20:45	
5校時	20:50～21:40	
清掃片付	21:40～21:45	

※ 上の校時は変更することもあります。
また、基本的には1校時を受ける生徒は午後4時55分から、1校時を受けない生徒は午後5時40分から学校が始まります。
- 3 本校は、単位制による定時制夜間部の高校です。
 - (1) 単位制とは、年次にとらわれず、74単位を修得すれば卒業できます。したがって、本人の努力によって3年間で卒業することが出来ます。
 - (2) 定時制課程には卒業するための修得単位を加算する次のような特典があります。
 - ア 高等学校卒業程度認定試験に合格した場合、その科目の単位数を卒業単位に加えることが出来ます。
 - イ 仕事をしている生徒は、その実績を卒業単位に加えることが出来ます。
(半年間90日以上の場合は1単位、1年間180日以上の場合は2単位加えます。)
 - ウ 簿記、ワープロ等の検定で所定の級を取得すれば、増加単位として加算されます。
 - (3) 学校生活を送る上で、次のような制度があります。
 - ア 仕事をしている生徒は、給食費の補助が受けられます。
 - イ 経済的に困っている生徒には、様々な修学奨励金等の制度が利用出来ます。
(※)それぞれ認定条件がありますので、申請時にご確認下さい。
- 4 校納金について
授業料等の納入金は半期ごとに授業が始まる前に納入します。
- 5 特別募集制度は、昼間仕事や家事をして、満20歳（募集年度の3月末現在）以上の方に出席資格があります。選抜の方法は、学力検査を免除して、作文及び面接で入試を行います。
(会社の代表者等による就労証明書が必要です。)